

みずおと

発行 令和元年 12月

編集 国土交通省 東北地方整備局

新庄河川事務所 鮭川出張所

令和元年度水門等水位観測員講習会開催



講習会のような
水位観測員のみなさん

12月11日(水)新庄駅ゆめりあ(ホール・アベージュ)にて令和元年度水門等水位観測員講習会が行われました。

鳥越・鮭川出張所管内の観測員100名が出席しました。

これは排水樋門・樋管の操作に従事している方を対象に毎年行っています。

講習会では出水時の操作を確実なものとするため、樋門等の点検整備や操作などの対応方法などについて再確認を行いました。

また近年の洪水状況や豪雨災害など、川についての情報提供が行われました。



水位観測員とは、..?

大雨が降ると、川の水がどんどん増えて水位が高くなります。その水が住宅地や田んぼなどに流れないようにするには、樋管のゲートを閉めなければなりません。また、川の水が普通の状態に戻ったときは、住宅地や田んぼから流れる水路の水が溢れないように樋管ゲートを開く必要があります。その際に樋管ゲートを開けたり閉めたりする仕事をしているのが水位観測員なのです。地域の安全と財産を守るとても大切な役割を果たすお仕事です。

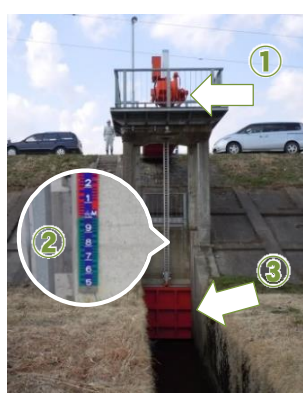


鮭川出張所柿崎所長から
今年度の鮭川管内の話題を
提供しました

昼夜を問わずの
出動や毎月の点検
ありがとうございます!!

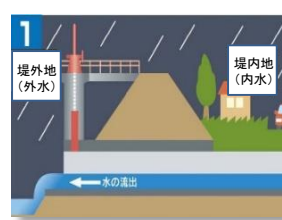


樋門のしくみ



- ①開閉装置
ゲートを開閉する機械です。
- ②量水標
水位を計測します。
- ③ゲート
門を上下させ水を流したり堰き止めます。

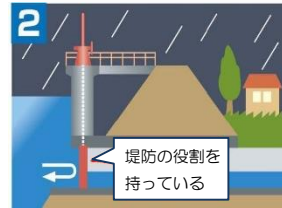
水位観測員のしごと



①大雨が降るとたくさんの水が川に流れ込むため川の水位が上がってきます。



③水位が高い間はゲートを閉め続けています。



②川の水が住宅地や田んぼに流れてくるのでゲートを閉めます。



④雨がやんで川の水位が下がったら、ゲートを開け水路の水が溢れないように川の方に流します。

河川敷における雪捨て場の利用について

今年度も鮭川・真室川の河川敷を『雪捨て場』として県や関係市町村へ提供しています。雪捨て場は関係機関が国土交通省から占用許可を得て確保している場所です。

12月になり雪も本番です。また雪以外のもの（砂利やゴミ等）を一緒に持ち込まないように気をつけて下さい。一人一人がマナーを守り以下の点に注意しましょう。



河川管理用通路
坂路

排水樋管付近

砂利等

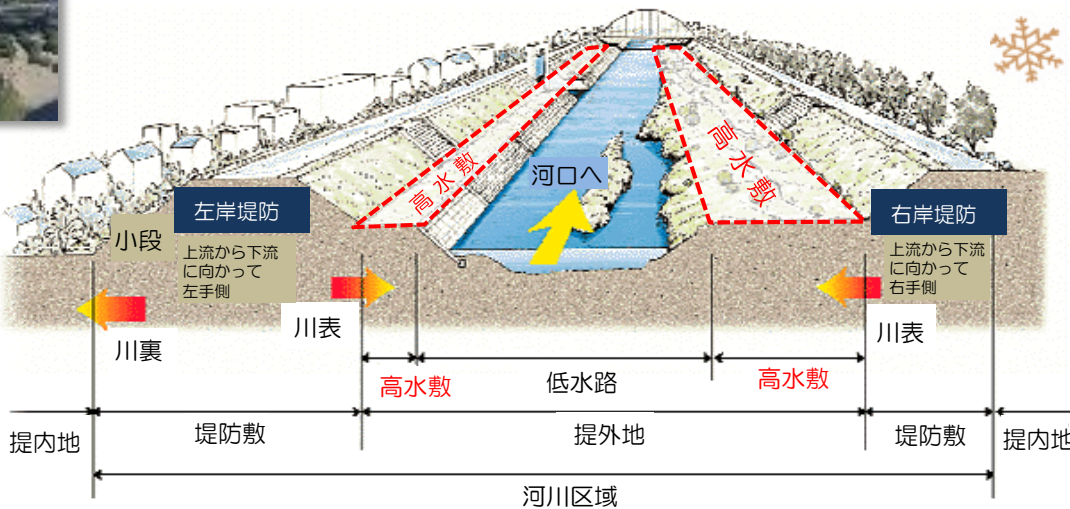
ゴミ等



高水敷

高水敷とは…？

高水敷とは、複断面の形をした河川で常に水が流れる低水路より一段高い部分の敷地です。平常時にはグラウンドや公園など様々な形で利用されていますが、大きな洪水時には水に浸かってしまいます。



- ① 堤防の河川管理用通路・排水樋管付近などに雪を捨てないこと。（施設損傷の原因になります）雪は指定された高水敷へ。
- ② 雪と一緒に砂利やゴミ等を捨てないこと。（毎年雪どけ後にたくさんのゴミ等を見かけます）川はみんなのものです。綺麗に利用しましょう。

※雪捨て場に関するお問い合わせは、以下のお問い合わせ先にご確認下さい。

【お問い合わせ先】

- | | |
|---------------|------------------|
| ①：戸沢村役場 建設水道課 | TEL 0233-72-2111 |
| ②：鮭川村役場 農村整備課 | TEL 0233-55-2111 |
| ③：真室川町役場 建設課 | TEL 0233-62-2111 |

〒999-5203

広報紙お問い合わせ

山形県最上郡鮭川村大字川口字鶴田野3018-4
国土交通省 新庄河川事務所 鮭川出張所 担当 梅津・三原
TEL 0233-55-3020 FAX 0233-55-3083
HPアドレス <http://www.thr.mlit.go.jp/shiniyou/>

★「みずおと」をご覧になっての感想やご意見をお寄せ下さい。

★工事現場や河川管理施設を見学されたい方は鮭川出張所までご連絡下さい。